

# 事業評価報告書

## 1 地域課題の名称

若者世代のウェルビーイング向上(特に若者の地域や異世代とのつながり実感の向上)

## 2 市町村名及び評価部局課名

富山県知事政策局成長戦略室ウェルビーイング推進課

## 3 課題の概要

県では、若者・こどもを取り巻く”つながり”実感の充実に向け、成長戦略の取組みや富山県ウェルビーイング指標の動向等も踏まえながら、地域の中で、若者・こどもを中心に多世代交流が活発化する仕掛けや心安らぐ居場所づくりに取り組んでいるほか、地域や富山県の良さに気づき、愛着を持ち、誇りに思えるポジティブな発信も行っている。本取組みを進めるためには、若者自身が「自分事」に捉え、それぞれの目線から、これからの富山県での暮らしの中でウェルビーイングを向上させていくための意識を高め、行動を起こす必要がある、そのきっかけづくりとして、学生・生徒等が起点となって、同世代、また、異世代も巻き込みながら、地域や富山県とのつながりを深めるような事業の企画・運営参加等を依頼するもの。

## 4 解決策の提言に対する評価(観点及び分析等について、具体的に記載願います。)

「まち歩きプログラム」という、どの地域でも取り組みやすいことを対象にしている点が、今後の展開も期待でき評価できる。また、アンケート調査やヒアリング調査により、プログラムの参加者のまちに対する意識やまちを見る視点に変化があったことが分かった。本事業において、プログラム対象地に限らない、まちを見る感性が育成されたことは、プログラムに参加した人だけではなく、その周囲への波及効果も期待できる。様々な地域や団体への展開を図るために、分かりやすく手に取りたくなるようなイラストで表現したガイドブックにまとめた点も評価できる。

今回は、総曲輪地域で3回の連続したプログラムを通じての検証であったが、1回だけのプログラムでも効果があるのか、別の地域でも同じ結果となるのか、また今回の参加者の幸福度が今後どう変化していくのか、引き続き検証を続けていただきたい。「まち歩きプログラム」は、自治体のイベント等でも取り入れやすいプログラムであり、今後の展開を期待する。